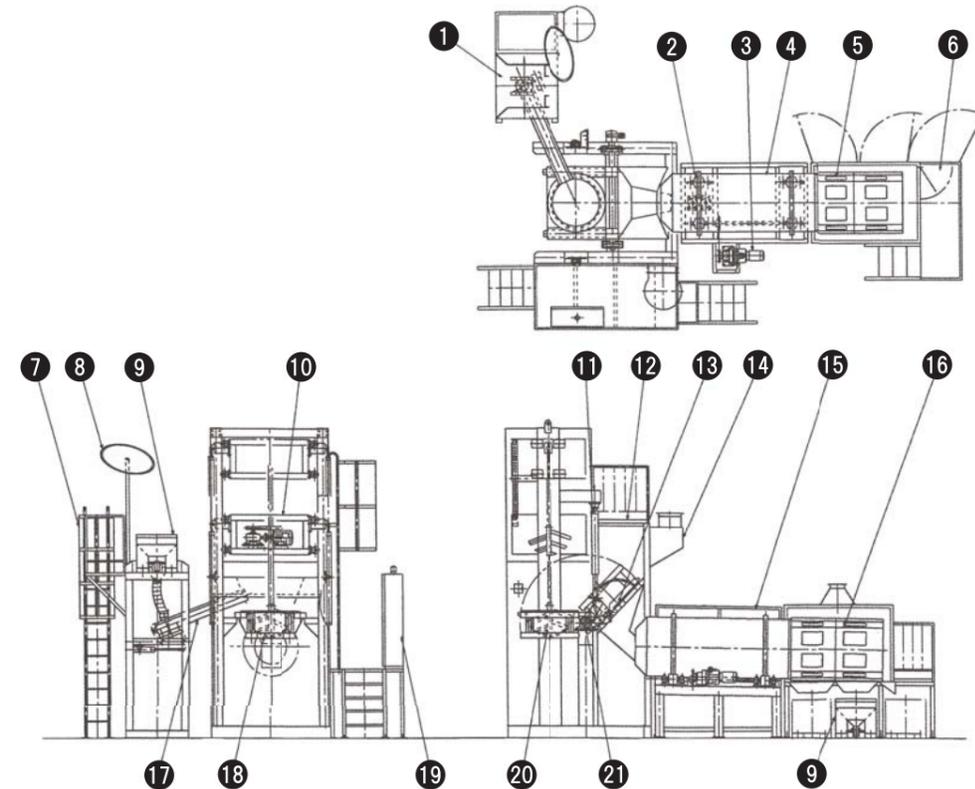




## アルミドロス処理回収装置（灰搾り装置）

1. こんな厳しい時代にこそ、是非ともご導入を！ 搾りに搾る画期的な全自動システムです。



①	冷却投入装置
②	ドラム受けローラー
③	キルンメル駆動用減速機
④	空冷式冷却ドラム
⑤	篩分機
⑥	篩分機メンテナンスデッキ
⑦	モンキータラップ
⑧	カーブミラー
⑨	冷灰専用バックン
⑩	上下式機械室
⑪	油圧シリンダー
⑫	機械室メンテナンスデッキ
⑬	反転機構
⑭	排気筒
⑮	冷却ドラム安全カバー
⑯	篩分機排気筒
⑰	スクリーフィーダー
⑱	処理釜
⑲	制御盤
⑳	攪拌羽板
㉑	反転機構

### 2. アルミドロス処理回収の主な工程。

- 予熱された専用の「処理釜」に「溶解保持炉」から、ホットドロスを掻き出し、投入します。
- ホットドロスの入った「処理釜」を「ドロス処理機」にセット。「処理機」を作動させて、ドロスを攪拌してメタルを分離し、「メタルケース」に回収します。「回収メタル」は、「溶解保持炉」へ再投入されます。
- 回収後、「処理釜」は「反転機」により反転し、内部の残灰を「キルンメル」に投入します。  
(注)「反転機」には、ホッパーシュート型／油圧式反転型／灰受ボックスチェーンリフト型／処理釜スライドリフト反転型など、様々な状況に対応できるタイプがあります。
- 「キルンメル」に投入された残灰は、「細灰」「中灰」「粗灰」の3種類に篩分されます。その中で「細灰」は専用業者へ売却されますが、「中灰」は「冷灰」として、また「粗灰」は「再溶解」に使用されます。  
(注)「キルンメル」は、「処理機」の型式に応じて、2つのタイプがあります。
- 「冷灰」用に篩分された「中灰」は「冷灰専用受缶」に投入され「冷灰投入装置」によって、必要に応じて「処理釜」に投入され「ホットドロス」の温度をコントロールすると共に、電気玉発生時の高温により金属メタルとなって再溶解されます。  
(注)「冷灰投入装置」は、現場の状況に応じられるため、バックンコンベアー型／スライド式スクリー型／ホッパーシュート型の3タイプを用意しています。

### 3. 装置の種類

- 1回当たりの処理量により、下記の5タイプがあります。  
200kg ・ 250kg ・ 350kg ・ 500kg ・ 1トン
- 少ない処理量（50kg～150kg）の場合にも、ご相談に応じさせていただきます。
- その他、設置場所のスペースやご使用条件など、お客様の固有条件に対応いたしますので、お気軽にご相談下さい。

